

平成31年度
北海道大学大学院文学院修士課程入学試験問題（前期）
(口述試験その他) 心理学研究室・英語文献読解等 全2枚のうち1枚目

この試験では、試験問題 2枚、解答用紙 4枚を配付する。

「英文読解」は、英文読解解答用紙の解答欄に直接解答を記入すること。

「英作文」は、英作文解答用紙を使用すること。なお、解答用紙の4枚目は、メモや下書きに使用してもよい。

§ 英文読解

別紙（問題用紙2枚目）の英文を読み、英文読解解答用紙の問い合わせに答えなさい。

* 問題本文は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することはできませんので、下記の出典箇所を参照するか、文学研究科教務担当の窓口で閲覧してください。

<出典>Atkinson, R.L., Atkinson, R.C., Smith, E.E., Bem, D.J., & Nolen-Hoeksema, S. (2000). *Hilgard's Introduction to Psychology, Thirteenth Edition*. Four Worth: Harcourt College Publishers.より p. 286-287 の一部を改変して使用。

§ 英作文

次の日本語を英語に訳し、英作文解答用紙に書きなさい。英訳に際し、下部の用語を参考にしても良い。

「スマホ依存症」についてよく耳にしますが、これはいったいどれほど深刻な問題なのでしょうか。薬物依存症やアルコール依存症、ニコチン依存症ほど深刻な問題ではないものの、非常に大きな問題であるのは確かです。しかも、これはそれほど最近の問題ではありません。デジタル・テクノロジーの利用状況を調査している研究者たちは、長年にわたってその潜在的な悪影響について警鐘を鳴らしてきました。「スマホ依存症」は病気や障害として、医学的に正式に認められたものではないのですが、このことばは、日常生活を送るのに支障をきたすほど夢中になる行動パターンを指すものです。ある意味では、薬物の乱用が人の生活を害していくさまに似ています。おそらく多くの親は、自分の子供はスマホ依存症かもしれないと心配していて、親にできことがあるならば、それは何なのかと思っていることでしょう。

スマホ依存症 smartphone addiction

薬物依存症 drug addiction

アルコール依存症 alcohol addiction

ニコチン依存症 nicotine addiction

<出典>日本放送協会・NHK出版(編). NHKラジオ 実践ビジネス英語 2018年10月号. 35ページ. NHK出版(東京都渋谷区). 2018年の一部を改変して使用。